

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

2023 年度事業報告

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

目次

I	年間の活動まとめ	3
II	事業	4
1.	伝える ～情報発信支援事業～	4
(1)	ラジオ「ゆるると NPO! オン・タイム・トーク」の放送	4
(2)	季刊ゆるるの発行	5
(3)	河北新報夕刊「志民の輪」執筆、監修	7
(4)	新みやぎ NPO プラザ移転を考える会	9
2.	育てる ～人材育成支援事業～	10
(1)	NPO で高校生の夏ボラ体験 2023	10
(2)	2023 年度 CSO ラーニング制度	11
3.	応援する ～組織基盤強化支援事業～	12
(1)	みやぎ NPO 事務支援センター	12
(2)	講師等の派遣	13
(3)	NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売	14
(4)	宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援団体ネットワーク構築事業（石巻地域）	15
(5)	宮城県 NPO 等の絆力を活かした復興支援事業（調査・提案事業）	16
4.	協働する ～拠点運営支援事業～	18
(1)	宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎ NPO プラザ）の管理運営	18
5.	つなぐ ～NPO 等連携事業～	25
(1)	真如苑第 9 回「みやぎの居場所づくり助成」運営事務局	25
(2)	令和 5 年度 NPO 支援施設フォローアップ事業委託業務（宮城県からの委託事業）	25
(3)	みやぎ NPO 情報公開システム運用協議会事務局業務	28
6.	その他の活動	29
(1)	宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業（受益者アンケート業務委託）	29
(2)	宮城県 NPO 等による心の復興支援事業（受益者アンケート業務委託）	29
(3)	外部との連携	30
III	組織運営	32
(1)	総会の開催	32
(2)	理事会の開催	32
(3)	会議	32

(4)	会員.....	32
(5)	法人化 20 周年記念フォーラム	32
(6)	組織の広報及び理解促進.....	33
(7)	組織体制 (2024 年 3 月 31 日現在)	33
(8)	職員研修	33
(9)	ボランティア	35
(10)	寄付.....	35
(11)	認定.....	35

I 年間の活動まとめ

今年度も多くのご協力を得て、杜の伝言板ゆるるの事業をすべてほぼ計画通りに実施することができた。年間の活動を振り返り、概要を示したい。

「NPO で高校生の夏ボラ体験」は、杜の伝言板ゆるるのミッションにもとづく主力事業であり、最も長い継続事業である。今回も募集人数を大幅に上回る応募があり、多くの高校生にお断りの連絡を入れることになった。事業の実施については、かほく「108」クラブの協力を得て、また多くのみなさまからのご寄付や数多くの受け入れ団体や連携団体の力をお借りすることができた。高校生の参加意欲や活動から得た経験を体験談集にまとめているため、是非高校生のNPOでの活動成果を見ていただきたい。一目で実施結果がわかるアニュアルレポートの作成も始めたので、あわせてご覧いただきたい。

2005年4月より担ってきた「みやぎNPOプラザ」の指定管理者として第6期目の2年目となった。これまでの5期間での経験を活かし、地域の支援センターとしての相談事業や情報発信事業などの活動を通じて、NPOの基盤強化や県民の市民活動への参加を促進することに貢献できた。引き続き宮城県の支援センターとして、多様なNPOのニーズに対応できる情報発信と基盤強化につながる支援に努めていきたい。プラザの移転にかかる意見交換会も活発に行われた。現在の支援の検討に留まらず、中長期の視点をもって宮城県のNPO支援センターのあり方を検討するきっかけにもなった。

その他、河北新報の「志民の輪」、真如苑の「みやぎの居場所づくり助成」、コミュニティFM「エフエムたいはく」の「ゆるるとNPO！オン・タイム・トーク」、宮城県の「絆力事業」、「季刊ゆるる」の発刊を行うことができた。志民の輪では、多くの団体にインタビューをさせていただき、活動実態を紹介するとともに、宮城県の地域課題について情報発信することができた。居場所づくりについても多くの団体に助成を行うことができたとともに、今後の助成金の支援方法のあり方についても検討することができた。助成金を提供する団体とのネットワークを構築することにも着手でき、宮城県助成財団ネットワークとしてイベントを実施することができた。絆力事業では、石巻圏域で、日本ファンドレイジング協会の協力を得て、ファンドレイジングに関するワークショップを実施することができた。また、5年に一度実施している宮城県内のNPO向けの調査を実施することができ、2023年度の県内NPOの実態を把握し、今後の支援策の検討を行うことができた。

以上のように、数多くの企業、団体、個人の協力を得て事業を行い、引き続き市民活動およびNPOの発展に尽力した一年であった。

II 事業

1. 伝える ～情報発信支援事業～

(1) ラジオ「ゆるると NPO！オン・タイム・トーク」の放送

仙台市太白区のコミュニティ FM「エフエムたいはく」にて、ラジオ番組「ゆるると NPO！オン・タイム・トーク」を放送した（毎週月曜 19:30～20:00）。ラジオという音声メディアを通じて、NPO や市民活動をめぐる様々な話題を発信した。

目的 ▶

ラジオを通して、地域の様々な社会的課題の存在、さらにこれらに取り組む NPO や市民活動の現状・課題を広く紹介する。

活動実績 ▶

放送回一覧 2023年4月3日～2024年3月25日 計53回

放送日	ゲスト	放送日	ゲスト
4/3	認定 NPO 法人 STORIA 佐々木綾子さん	7/31	NPO 法人全国コミュニティライフサポートネットワーク 小野寺知子さん
4/10	NPO 法人にじいろクレヨン 柴田滋紀さん	8/7	碁ランティア 菊川悟さん
4/17	NPO 法人わたりグリーンベルトプロジェクト 東聖史さん	8/14	関西大学 馬場英朗さん
4/24	NPO 法人いわて連携復興センター 大吹哲也さん	8/21	よりあいコミュニティソーシャルワークス ダクルス久美さん
5/1	こひつじる～む 鈴木有希子さん	8/28	「杜の伝言板ゆるる 法人化 20 周年記念フォーラム 20 周年記念フォーラム」のふりかえり
5/8	認定 NPO 法人子どもの村東北 渡邊由美さん	9/4	公益社団法人認知症のひとと家族の会宮城県支部代表 若生栄子さん
5/15	一般社団法人子どもアドボカシーセンターみやぎ 檀崎たつみさん	9/11	NPO 法人グループゆう 中村祥子さん
5/22	NPO 法人奏海の杜 太齋京子さん	9/18	一般社団法人りとりと・兼子佳恵さん
5/29	公益社団法人 JOCA 東北 河合憲太さん	9/23	番組 1 年を振り返ってのトーク
6/5	NPO 法人ピースジャム 佐藤賢さん	9/25	NPO 法人宮城こどもホスピスプロジェクト 佐藤千鶴子さん
6/12	一般社団法人看取り士会 阿部江美子さん、鹿島和美さん	10/2	認定 NPO 法人地星社 布田剛さん
6/19	一般社団法人 ReRoots 広瀬剛史さん	10/9	様々な NPO を経験 伊藤浩子さん
6/26	NPO 法人マドレボニータ 長野奈美さん	10/16	「NPO で高校生の夏ボラ体験」に参加した高校生 藤田千歳さん
7/3	NPO 法人子育て応援団ゆうわ 齋藤勇介さん	10/23	一般社団法人 Granny Rideto 葛西淳子さん
7/10	NPO 法人フードバンク仙台 小椋亘さん	10/30	こりれいず 須藤達也さん
7/17	公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク 中川政治さん	11/6	NPO 法人地域生活支援オレンジねっと 荒川陽子さん
7/24	亘理町で「子育て支援／産前・産後ケア」の NPO 立ち上げ中 白井美由紀さん	11/13	みんなのアウトドア 原田順一さん

放送日	ゲスト	放送日	ゲスト
11/20	フラワーセラピー研究会仙台地区 上野みち子さん	1/29	認定 NPO 法人ふくしま NPO ネットワークセンタ ー 内山愛美さん
11/27	一般社団法人りぶらす 橋本大吾さん	2/5	NPO 法人リフ超学校 ささきしょうたさん
12/4	認定 NPO 法人みやぎ発達障害サポートネット 相馬潤子さん	2/12	認定 NPO 法人仙台シニアネットクラブ 西本正文さん
12/11	アメリカの Thanksgiving と Giving Tuesday の 様子	2/19	一般社団法人グラミン日本仙台支部 羽山暁子さん
12/18	兵庫県川西市の社会福祉士 浜上章さん	2/26	若林を中心に様々な子どもに関する活動を展開 米倉正子さん
12/25	NPO 法人認知症の予防と遅延のための音楽療法 研究所 佐藤里紗さん	3/4	みやぎ NPO プラザ 那須修さん
1/1	パーソナリティ 4 名による年頭のご挨拶と抱負	3/11	一般社団法人プロジェクトリアス 三浦友幸さん
1/8	みやぎ NPO プラザ 小野寺真美さん、丹野伶菜さん	3/18	NPO 法人パートナーシップなとり 木村ひろ子さん
1/15	飯館村の精神保健福祉士 伊藤亜希子さん	3/25	宮城県自閉症協会 目黒久美子さん
1/22	よりみちの会 植村暢子さん	-	-

事業成果 ▶

放送開始 2 年目を迎えた本年度は、47 団体からのべ 48 名のゲストを迎え、様々な社会的課題と、これに取り組む NPO・市民活動の現状を発信することができた。子ども支援、高齢者支援、女性支援、生活困窮者支援、障がい者支援、環境保全、中間支援など、幅広い分野を網羅している。2023 年 10 月には、パーソナリティに真壁さおり副代表理事が加わり、4 人体制となったことで、ゲストやトークの幅をさらに広げることができた。これまでの放送実績を受け、2024 年 4 月以降は、毎週月曜 19:30～20:00 に加え、毎週木曜 10:00～10:30 にも再放送される。

なお、このラジオ番組の聴衆可能エリアは、仙台市、名取市、岩沼市を中心とした地域であるが、インターネット上の「サイマルラジオ (<https://csra.fm/stationlist/#tohoku>)」やアプリ「Simple Radio」を通じて、世界中からの聴取も可能となっている。

(2) 季刊ゆるるの発行

市民や NPO の中間に位置する存在として、社会のあり方にとって必要な情報発信をすべく、各理事の視点から「伝えるべき」、「伝えたいこと」をまとめ、年に 4 回発行する。

目的 ▶

市民活動の現状や課題、組織運営における考え方等、学術研究にもとづく知見を提供する。

活動実績 ▶

No.11 2023 年春号 (5 月)、No.12 2023 年夏号 (9 月)、No.13 2023 年秋冬号 (12 月)、No.14 2024 年春号 (3 月) を発刊した。

仕 様 : A4 版フルカラー 8 頁 / 毎号 1,000 部発行

配布先 : 法人正会員、賛助会員、県内公共施設、県内外の NPO 支援センター等

掲載内容：

No.	執筆者	記事
No.11 2023 年春号	石田 祐	継続と習慣と変化
	波多野 卓司	寄り添うということ
	熊谷 智美	今日のあなたの気分や体調は？自身を知っているのはたいていの場合、自分だけ
	高浦 康有	セレンディピティ -幸運な出会いを変化につなげるために-
	石田 祐	コラム：NPO の理論と実践
	堀川 晴代	みやぎ NPO プラザ 2023 スタート
	事務局	法人化 20 周年記念フォーラム「NPO らしさって？」
	真壁 さおり	「循環酒」
No.12 2023 年夏号	石田 祐	「自分」が言いたいこと、「相手」が受け取ること
	岡田 彩	コロナ禍に NPO が見せた 14 の動き-39 개국・地域の調査から
	堀川 晴代	みやぎ NPO プラザ 2023 夏 緊急事態大発生！
	高浦 康有	ジェネラティビティ：NPO の世代承継をうまく進めるために必要なこと
	事務局	「宮城県の助成プログラム×NPO～資金と想いの好循環～」
	熊谷 智美	気分や体調を口に出すことで、気づくこともありそうです
	波多野 卓司	それぞれの地図を
	真壁 さおり	「共酒」
No.13 2023 年秋冬号	石田 祐	「調査」の設計と使い道
	岡田 彩	寄付で社会に意思表示
	堀川 晴代	みやぎ NPO プラザ 2023AUTUMN NPO 協働バザー「NPO まつり」協力
	高浦 康有	ブリコラージュ：器用仕事と NPO
	インターン生	コラム「NPO インターン」
	熊谷 智美	場面に応じた気分転換の方法を上手い活用しましょう
	波多野 卓司	ここ一番は、ゆるむこと
	真壁 さおり	「愚行酒」
No.14 2024 年春号	石田 祐	言葉を定義すること、狙いを定めること
	岡田 彩	企業寄付の理解を深める資料集公開！
	堀川 晴代	みやぎ NPO フォーラム「NPO の世代交代と事業継承を考える」舞台裏エピソード
	高浦 康有	互酬性：子どもたちの寄付マインドから学ぶ
	事務局	NPO×地域連携 交流イベント開催レポート
	熊谷 智美	自分のことをどれくらい知っていて どれだけオープンにできているでしょうか
	波多野 卓司	成長のプロセス
	真壁 さおり	「祈り酒」

事業成果 ▶

理事のそれぞれの専門にもとづき、「市民と寄付」「非営利組織のガバナンス」「NPOの市民活動性」など、多様な視点からNPO、市民に有益な情報を発信することができた。またホームページおよびSNSでも発信したことで、シェア機能による情報の拡散につながった。

(3) 河北新報夕刊「志民の輪」執筆、監修

2019年4月1日から、河北新報夕刊月曜版で連載が始まった「志民の輪」は、2023年度で5年目を迎えた。引き続き、せんだい・みやぎNPOセンターと交互に隔週で取材執筆を担当した。

- NPOの杜：多様な地域課題に向き合い、情報発信や学びの場づくり、関係者との連携を通して解決に向けた活動に取り組んでいるNPOについて紹介。
- ウォロな世界：NPOでボランティアやプロボノとして活躍している人たちの参加動機や活動への思いを伝えた。
- とびっく：地域や社会で話題となっている、または知ってほしいNPOを取り巻く情報などを紹介した。
- information：みやぎNPO情報ネット等で公開されている、助成金やイベントなどの情報を掲載した。

目的 ▶

NPOの紹介を通じて市民のNPOに対する関心を高め、市民活動への参加を促す。

活動実績 ▶

掲載一覧：2023年4月3日～2024年3月18日 計23回

2023年度 発刊日	NPOの杜		ウォロな世界		とびっく 見出し	Info. 件数
	見出し	掲載団体	見出し	掲載団体・個人		
4月3日	問題解消へ TNR 活動	しっぽゆらゆら杜猫会	フェアトレード で後押し	NPO 法人アマニ・ヤ・ア フリカ 佐藤優子さん	「うわさ」で結 ぶ人と地域	3
4月17日	子育て環境の改善支 援	NPO 法人せんだいフ ァミリーサポート・ネ ットワーク	子どもが安心して きる場を	学生ボランティア団体 manaco 中野柊一郎さ ん、岡崎悠太さん	地域と共に歩む 市民浴場	3
5月1日	意見尊重する環境整 備	一般社団法人子ども アドボカシーセンタ ーみやぎ	子どもと一緒に 体験学習	おてんきぼうさいラボ 木立芳行さん	高齢者 SNS で社会貢献	2
5月15日	安心できる居場所提 供	女 性 支 援 団 体 Sendai_RIGHTS	ママが楽しむサ ークルに	NPO 法人ちびぞうくらぶ 三浦 未穂さん	夕食で一期一会 の出会い	2
5月29日	正しい情報伝え命守 る	NPO 法人みやぎ感染 予防教育推進ネット ワーク きれいな手	温かく接し不安 和らげる	宮城県立がんセンターボ ランティア「ひだまり」 阿部則子さん	ふるさと納税で 地元と絆	2
6月12日	育児と介護 悩みを 共感	ダブルケアラー支援 団体 ライクミー	公園の全面禁煙 化目指す	宮城県タバコを考える会 菊川怜さん	街にピアノ 市 民をつなぐ	3
6月26日	がん患者 包括的に 支援	春風の家	常に勉強し案内 に好評価	NPO 法人仙台城ガイドボ ランティア会 須藤恒 さん	多様なかたちの 家族共存	3

7月10日	ゆるる法人化20周年 記念フォーラム ニ ーズ多様化 貢献模 索	認定NPO法人杜の伝 言板ゆるる	議論の可視化 試行錯誤	東北芸術工科大学 金成 美怜さん、駒田日菜子さ ん	盲導犬の普及促 進支えて	2
7月31日	町活性化へ人材育て る	NPO法人リフ超学校	障害ある子と一 緒に遊ぶ	NPO法人UBUNTU 逸 見佳穂さん	グレタ世代にど う答える	2
8月14日	地域・社会貢献 高い 関心	NPOで高校生の夏ボ ラ体験	交流からの学び 多く	古川黎明高校2年 門田 環菜さん	伝統と動物福祉 の両立へ	2
8月28日	社会と関わり学び得 る	【夏ボラ特集】 ・介護と保育 苦労実感 柴田高校3年 鈴木 耀斗さん ・地域の問題直視する 利府高校3年 佐々木 翼さん ・楽しんで子育て支援 石巻高校2年 三浦 百葉さん			高校生のボラン ティア 市民意 識育むきっかけ に	3
9月11日	正しい知識を学び支 援	全国ギャンブル依存 症家族の会宮城	歴史伝える活動 生きがい	北山ガイドボランティア 吾妻 信夫さん	記憶の継承 広 島にヒント	2
10月2日	より多くのドナー登 録を	一般社団法人宮城骨 髄バンク	展示の読み方 親身に支援	NPO法人アイサポート仙 台 蟻塚浩美さん	「夏ボラ」体験 意識変わる	3
10月23日	デジタル学習 普及 に力	認定NPO法人仙台シ ニアネットクラブ	がん患者 歩い て前向きに	NPO法人ノルディックフ ィットネス協会 斎藤 祐子さん	東北企業 未来 のために奮闘	3
11月6日	男性の育児参加後押 し	NPO法人ファザリー ング・ジャパン東北	誰にでも伝わる 表現 目標	メディアデザイン 伊東 利光さん	球児ら世界にグ ラブ送る	3
11月20日	寄り添って心に潤い を	NPO法人認知症の予 防と遅延のための音 楽療法研究所	排出減らし地球 に優しく	仙台生ごみリサイクルネ ットワーク 尾形千代志 さん	つながりを生む 本の共有	3
12月4日	語って学べる居場所 に	手話サークル竹の子	ボランティア挑 戦続ける	東北福祉大2年 山口光 希さん	探究活動通し地 域に関心	3
12月18日	感性引き出し心のケ ア	フラワーセラピー研 究会仙台地区	子どもに楽しい 空間提供	石巻キャリア教育推進ネ ット 千葉千恵さん	寄付で社会への 意思表示	3
1月15日	妊産婦の安心を支え る	みやぎ助産師オンラ インチーム M-MOT	子どもと大人 遊びで交流	こりれいず 須藤達也さ ん	中東の平和 宗 教超え祈る	3
1月29日	認知症でも地域と共 生	NPO法人スロコミ	経験から学ぶ子 どもたち	NPO法人コスモスクラブ 千葉 玲子さん	まちづくり 児 童らが主役	3
2月19日	学びと遊び のびのび と	NPO法人子育て応援 団ゆうわ	受講者に寄り添 い楽しく	パソコン楽習会 代表 大泉 タマ子さん	地域で命守る取 り組みを	3
3月4日	貧困から自立 女性 支援	一般社団法人グラミ ン日本仙台支部	命の重み伝える 語り部に	東北大学 SCRUM 代表 上園 真輝人さん	遺贈寄付 NPOも受け皿	3
3月18日	共同利用の輪 石巻 から	一般社団法人日本カ ーシェアリング協会	子どもの「やり たい」形に	西公園プレーパークの会 飯東 紀明さん	「居場所」とし ての児童館	3

事業成果 ▶

今年度も、執筆するスタッフの関心、課題意識、団体とのつながりを活かし、子育て支援、障がい児・者支援、国際協力、環境保全、健康・医療・福祉の増進、歴史文化の振興、震災伝承、人権擁護、まちづくりなど、さまざまな分野で活動するNPOや、その活動に参加するボランティアを紹介することができた。

特に子ども・子育て支援を行う団体の割合が多かったが、活動の内容は、遊び・居場所づくり支援、障がい児・医療的ケア児支援、ヤングケアラー支援、キャリア支援など、非常に多様である。そうした取り組みをすすめるNPOを紹介することを通して、複雑多様化する地域課題について、また、制度や仕組みが整備されていない課題に対して、きめ細やかに粘り強く活動するNPOの意義を伝えることができた。今後も他の媒体とも連携し、NPOの情報発信支援に取り組んでいきたい。「NPOの杜」は河北新報オンラインニュース (<https://www.kahoku.co.jp/special/spe1179/index.html>) で見られる。

(4) 新みやぎ NPO プラザ移転を考える会

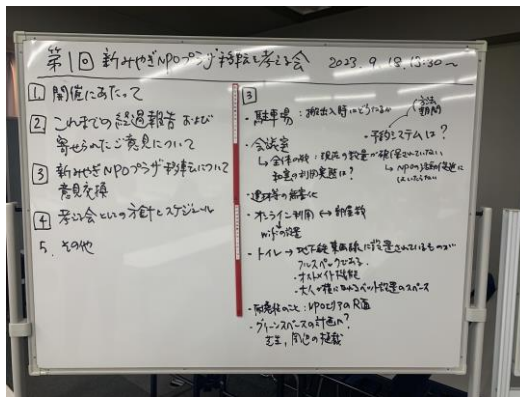
2028 年度に開館を予定している「宮城県民会館・宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎ NPO プラザ）複合施設」について、NPO・市民の声を宮城県に届けるために意見交換会および要望書の提出を行った。

■ 新みやぎ NPO プラザ移転を考える会

- 第 1 回 9/18 議題：移転計画の経過および新施設に関する意見交換
- 第 2 回 10/29 議題：要望書の内容について意見交換
- 第 3 回 3/3 議題：要望書に対する回答に関する意見交換

■ 要望書

- 12/26 要望書および賛同書を宮城県共同参画社会推進課に提出
賛同者：71 団体/個人（2024 年 3 月 31 日現在）



第 1 回「考える会」議事録



12/26 要望書提出

2. 育てる ～人材育成支援事業～

(1) NPO で高校生の夏ボラ体験 2023

県内の高校生が夏休み期間に NPO でボランティア体験をする。体験前に「事前学習会」を開催し、NPO を正しく理解する講座の実施および受け入れ団体との顔合わせを行った。また、体験終了後に参加者の学びや感想をまとめた「体験談集」と、事業成果を分かりやすくまとめた「アニュアルレポート」を発行し、参加者、高校および関係者へ無料で配布した。

目的 ▶

地域の次世代の担い手となる高校生が NPO を知り、地域が抱えている課題に気付く機会とする。また、NPO 側にとっては、地域の課題を自らの力で解決しようとする様々な人々が活動していることを周知し、次世代を担う若者に自分たちの地域は自ら担っていくこと、活動の意義に気付いてもらう機会を作る。

共催：かほく「108」クラブ

後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、石巻市教育委員会、名取市教育委員会、大崎市教育委員会、岩沼市教育委員会

活動実績 ▶

体験期間	2023年7月22日(土)～2023年8月20日(日)
事前学習会	2023年7月9日(日) ※午前、午後の二部制で開催
受入団体数	24団体(仙台市：15団体、名取市2団体、石巻市：4団体、大崎市：2団体、岩沼市：1団体)
募集人数	100名
申込総数	155名(24校)
体験者数	115名(22校)
体験談集の発行	400部

①事前学習会(仙台会場)

実施日：7月9日(日) 10:00～12:30 / 13:30～16:00

場所：河北新報本社別館ホール

参加者数：115人、NPO24団体

河北新報社のご協力で会場をお借りし、ボランティアや学生インターンなどの協力を得て、午前と午後の2部制で実施した。また、今年度も引き続き、河北新報担当者による「体験談集の書き方講座」を実施した。受入NPO側では、若いスタッフが担当者として従事しているケースが見受けられ、夏ボラ事業を安定的に運営・継続する中で徐々にNPO内部での世代交代も行われている。



NPO と体験当日の打合せをする高校生



体験談の書き方を学ぶ高校生

事業成果 ▶

2022 年度と比較し参加高校生は 30 人以上増え、各分野の NPO との接点を多く作り出すことができた。2022 年度に大崎地域で活動する NPO が 3 年ぶりに受け入れを再開したことを足掛かりに、2023 年度はさらにもう 1 団体受入 NPO を増やすことにもつながった。

体験中の高校生に取材した際には、「自分の地域にもこうした活動があったらいいと思った」、「今まで地域活動に参加するきっかけがなかったので、夏ボラがあつてよかった」などの声も聞かれた。

また、NPO 側からも、「定期的にボランティアと真剣に向き合うことで、夏ボラ以外でも団体として何を感じてほしいかを考える機会となっている」「ボランティアの受け入れ方について、その人に合わせた対応や説明の仕方が必要だと新たに気づいた」などの声が寄せられた。

(2) 2023 年度 CSO ラーニング制度

公益財団法人 SOMPO 環境財団が実施している大学生・大学院向けのインターンプログラムに参加し、インターン生を受け入れた。

目的 ▶

大学生にインターン活動を通じて中間支援分野の役割と機能を理解してもらうと同時に、他団体のサポートや情報収集・発信を通じて NPO への理解を深める機会とする。

活動実績 ▶

2023 年 6 月から 2024 年 1 月まで、東北福祉大学と山形大学の学生 2 名が活動した。

事業成果 ▶

インターン期間開始当初から、法人化 20 周年記念フォーラムや夏ボラの事前学習会の運営補助など、現場での活動に広く関わっていただいた。また NPO への取材を通じて、実際に NPO で活動する人とふれあい、活動や組織運営、ボランティアなどさまざまな NPO に関する話題を学んでもらうことができた。

3. 応援する ～組織基盤強化支援事業～

(1) みやぎ NPO 事務支援センター

宮城県内の NPO 法人等からの依頼をもとに、会計サポーターの派遣を中心に個別相談、実務指導、経理事務代行、特別サポートの中から必要な会計支援を行った。

目的 ▶

団体の会計基盤強化により外部からの信頼や評価を得ることで、助成金獲得や寄附金増加等が期待できる。団体が継続的かつ健全な運営を行えるよう会計の側面から支援する。

活動実績 ▶

① 事務代行及び特別サポート

記帳代行や領収証・請求書整理のほか、特別サポートとして活動決算書作成や会計ソフトの初期設定を行った。

【2023 年度実績】経理事務代行登録団体数：1 団体
 特別サポート（決算書作成）：2 団体
 対応サポーター：2 名

② 会計サポーター派遣

会計やお金の管理、仕訳や帳簿の作成に関するアドバイス、会計ソフトの導入支援、活動計算書、注記、貸借対照表等の財務諸表作成のサポート等を行った。

【2023 年度実績】派遣団体数：4 団体
 派遣回数：6 回

③ 相談

団体からの問い合わせをもとにオンラインやメールで会計相談を行った。一部専門的・経営的な相談については理事が対応した。

【2023 年度実績】相談：12 件

㈱エス・ビジネスサポートと連携し、職員研修を下記の通り実施した。

実施日	研修内容	参加人数
8月21日	役員報酬、給与と謝金の区別、消費税の基本とインボイス制度	事務局スタッフ2名、会計サポーター1名
10月27日	消費税の基本とインボイス制度	事務局スタッフ2名、会計サポーター1名

④ イベント開催

宮城県内における資金の地産地消による地域の活性化を目指し、NPO と助成団体が相互理解し、顔の見える関係を作るためのイベントを試験的に開催した。

■ 宮城県の助成プログラム×NPO～資金と想いの好循環～

日時：2023年10月13日（金） 14：00～17：00

会場：みやぎNPOプラザ交流サロンおよびオンライン（Zoom）

参加人数：41名（会場21名、オンライン20名）

【プログラム】

第1部 基調講演「助成金の活用5つのポイント」

（公益財団法人日本非営利評価センター・山田 泰久 氏）

第2部 助成プログラム紹介 ※五十音順

＜登壇団体＞一般財団法人愛知揆一福祉振興会、真如苑、東北労働金庫、
社会福祉法人宮城県共同募金会、みやぎ生活協同組合

第3部 質疑応答・交流タイム



基調講演でメモを取る参加者



助成団体によるプログラム紹介

事業成果 ▶

事務支援センターについては、新規受付時の1時間無料相談の対応を継続した。オンラインでの相談を基本としていたが、新型コロナウイルスによる制限緩和の影響があり、対面での相談を希望する団体が増加した。会計サポーターの増員や相談・会計サポーター派遣にかかる費用を確保するための仕組みづくりが課題である。

また試験機能的に実施した助成プログラムイベントでは、参加者、登壇団体へのアンケートから満足度が高く、非常に高いニーズがあることが分かった。事業化を含めて、プログラムの定期開催に向け、資金調達をしながら継続開催を目指す。

(2) 講師等の派遣

行政やNPO等からの依頼により、ボランティアや市民活動、NPO等に関する講演・研修などの講師を派遣した。

目的 ▶

支援組織や会計サポーターとしての視点から、それぞれの経験や知識に基づいた講演・研修を行い、参加者の課題解決や組織力の向上を図る。

活動実績 ▶

月日	派遣先
5月20日	みやぎ NPO プラザ「基礎から学べる！NPO 法人設立講座」 講師
7月13日	みやぎ NPO プラザ「認定 NPO 法人申請相談」相談員
7月27日	加美町町民提案型まちづくり事業研修会 講師
7月28日	みやぎ NPO プラザ「NPO 会計ポイント講座」講師
9月9日	みやぎ NPO プラザ「ボランティアなんでも相談」相談員
9月12日	みやぎ NPO プラザ「ボランティアなんでも相談」相談員
10月20日	加美町町民提案型まちづくり事業研修会 講師
11月2日	みやぎ NPO プラザ「認定 NPO 法人申請相談」相談員
1月28日	名取市市民活動支援センター「クラウドファンディング初心者講座」講師
2月4日	みやぎ NPO プラザ 石巻助成金申請初級講座 講師
2月14日	みやぎ NPO プラザ「認定 NPO 法人申請講座」講師
2月22日	県復興伝承課 みやぎ地域復興支援助成金アドバイザー派遣 相談員
2月27日	みやぎ NPO プラザ「NPO のための決算書作成講座【基礎編】」講師
3月8日	みやぎ NPO プラザ「NPO のための決算書作成講座【実践編】」講師

事業成果 ▶

専門知識を持つ講師を様々な研修に派遣したことにより、参加団体の会計や組織運営に幅広く活用してもらうことができた。

(3) NPO の基盤整備に関する書籍類の紹介及び販売

NPO の理解促進及び運営基盤強化につながる冊子等を NPO に販売した。

目的 ▶

NPO への理解や組織運営に役立つ書籍を販売することにより、NPO の理解促進・運営基盤強化につなげる。

活動実績 ▶

冊子名	発行者（団体名）
NPO 会計基準完全収録版第 2 版	NPO 法人会計基準協議会
会計基準ハンドブック	認定 NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク
知っておきたい NPO のこと 1「基本編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 2「資金編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 3「協働編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 4「参加編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
知っておきたい NPO のこと 5「評価編」	認定 NPO 法人日本 NPO センター
NPO 法人のための業務チェックリスト	認定 NPO 法人 NPO 会計税務専門家ネットワーク

NPO 会計日誌	NPO 支援東京会議
Q&A NPO 会計マニュアル	認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる
協力のテクノロジー 関係者の相利をはかる マネジメント	松原 明、大社 充
会計ソフト「会計王」NPO 法人スタイル	ソリマチ株式会社

事業成果 ▶

今年度も継続して県内外の多様な NPO へ書籍等を販売することができた。

(4) 宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援団体ネットワーク構築事業（石巻地域）

NPO と高校、大学、企業、自治体などが一堂に会し、地域課題や SDGs の視点を交えたカードゲームを用いた交流会を行った。インタビュー冊子作成では、石巻地域で活動する NPO 等にヒアリングを行い、NPO と多様なセクターとの連携事例を紹介した。

目的 ▶

「次世代の地域連携」をテーマに、石巻地域で活動する NPO と地域の市民、学校、企業、行政など多様なセクターを繋ぎ、それぞれの知見を活かした協力のきっかけ作りを行う。事業終了後も、継続的に連携や協力の機会が生み出されるようネットワーク構築をねらう。

活動実績 ▶

(1) 交流会

① 開催概要

名 称	カードゲームで石巻を考える「地域の今とこれからの話そう」
開催日時	2024 年 2 月 23 日（金・祝） 13：30～17：00
会 場	石巻専修大学 学生ホール
参加者数	24 人（NPO、企業、学生、大学関係者、自治体、地域おこし協力隊等）
目 的	カードゲームを通じ、自身の選択、行動が社会に与える影響を体感する。その後のワーク、多様な立場の人との交流を通じて、石巻地域の現状を考えるきっかけにするとともに自分の立場や役割に応じた行動を一人一人が考える。NPO にとっては次世代の担い手や多様な連携先との絆力を生み出すためのきっかけを作る場とする。



NPO や学生が一堂に会し交流した



ゲームを通じて自然な対話や協力が生まれた

② プログラム概要

- 13：30～ 開会、宮城県挨拶
- 13：40～ カードゲーム「from Me」（認定 NPO 法人日本ファンドレイジング協会）
- 15：30～ 振り返り
- 15：40～ 連携事例発表（一般社団法人日本カーシェアリング協会・石渡 賢大 氏）
- 16：00～ 交流
- 17：00 閉会

(2) インタビュー冊子「地域連携と次世代への展望」

石巻圏域で活動する NPO 等 5 団体にインタビューを行った。A5 サイズ見開き 16 ページの冊子にまとめ、150 部発行した。インタビュー対象団体は、以下の表のとおりである。

	団体名	活動地域
1	認定特定非営利活動法人ハートフル福祉募金	東松島市
2	認定特定非営利活動法人 Switch	仙台市、石巻市
3	特定非営利活動法人移動支援 Rera	石巻市
4	特定非営利活動法人応援のしっぽ	石巻市
5	一般社団法人石巻じちれん	石巻市

事業成果 ▶

交流会では、運営において日本ファンドレイジング協会、石巻専修大学、日本カーシェアリング協会との連携により実現した。また、NPO、企業、地域おこし協力隊、大学職員など 24 名が参加し、最年少は中学生だった。地域の参加者からは「個人では手の届かないことも、NPO などと協力すれば力を借りることもでき、地域連携のイメージが変わった」との声があった。

インタビュー冊子では、成功事例だけでなく連携に至るまでの粘り強い取り組みや難しさを発信できた。連携の背景には、粘り強く対話を重ね、関わる受益者や地域の人とのつながりから連携を深めようと模索する NPO の姿があり、広く手に取ってもらえるような冊子にできた。

(5) **宮城県 NPO 等の絆力を活かした復興支援事業（調査・提案事業）**

宮城県内に拠点を置く約 1,000 団体の NPO 等を抽出し、検討委員会で話し合った調査項目を基に調査を行った。その回答結果から分析を行い、報告書および NPO 支援策提案書を作成した。

目的 ▶

東日本大震災から 13 年が経過し、寄付金や助成金の減少、ボランティアの減少等の環境変化があり、NPO 等の活動の継続に課題が生じていることから、NPO 等が様々な主体との連携を強化し、持続的かつ自立した活動を行うための支援策が必要不可欠である。このことから、宮城県内の NPO 等に対し調査による実態把握を行い、その結果を基に NPO 支援策を提案し、NPO 等の絆力強化につなげる。

活動実績 ▶

① 実施概要

調査対象：宮城県内に事務所を有する NPO 法人 777 団体、公益社団法人 8 団体、一般社団法人 76 団体、任意団体等 142 団体 計 1003 団体

回答期間：令和 6 年 1 月 17 日～令和 6 年 2 月 8 日

調査内容：団体概要、東日本大震災関連・コロナ関連の事業、団体が抱えている課題等、協働、NPO 支援施設、会計基準・情報公開・NPO 運営・NPO 法認定制度

回収率：有効依頼数 903 団体うち 454 団体（50.3%）

② 検討委員会

第 1 回 令和 5 年 12 月 20 日（水）15：00～17：00（オンライン）

議題：令和 5 年度調査項目の検討および策定

第 2 回 令和 6 年 2 月 13 日（火）16：00～18：00（オンライン）

議題：単純集計結果の分析およびクロス集計項目の検討

第 3 回 令和 6 年 3 月 15 日（金）10：00～12：00（オンライン）

議題：全集計データの分析と NPO 支援策案の検討

事業成果 ▶

約 3 週間の短い回答期間において、回収率が 50%に届いたことは大きな成果である。また全 3 回の検討委員会を開催し、調査項目設計の段階から分析までの過程で、調査への見識がある内部関係者と宮城県内の NPO や復興支援活動に見識のある委員 5 名の協力を得た。先行調査をもとに、コロナ禍や世代承継といった社会背景に合わせた調査項目を取り入れた。

回答結果に基づく NPO 支援事業提案書では、数値と現場の経験に基づいた提案を行った。調査の専門家および現場の支援者による協力により、NPO 活動の持続性を高めるためのより実践的で効果的な事業提案ができた。

4. 協働する ～拠点運営支援事業～

(1) 宮城県民間非営利活動プラザ（みやぎ NPO プラザ）の管理運営

平成 17 年 4 月から指定管理者として運営している、宮城県内の NPO 活動を総合的に推進するための中核機能拠点「みやぎ NPO プラザ」は、令和 4 年 4 月から 5 年間（6 期目）の指定管理者に選定され、引き続き管理運営を担っている。

目的 ▶

宮城県の民間非営利活動を促進するための条例第 9 条の規定に基づいた「宮城県民間非営利活動促進基本計画」を尊重し、宮城の NPO 活動促進中核機能拠点として、機能充実を図る。

活動実績 ▶

令和 5 年度は新型コロナが 5 類感染症となり、対面活動を再開する NPO も増え、施設利用者数もコロナ前の水準近くまで回復した。さらにプラザを活用してもらえるよう、施設紹介動画を作成し YouTube で公開した。

オンライン（Zoom）の活用にも引き続き力を入れた。県域支援の観点からも、場所を選ばず参加できるオンラインは、今後もその利点を生かして積極的に活用していきたい。

NPO の大切な役割のひとつは、ともに課題解決に取り組む多くの関係者（市民）をつくり出すことである。そのため、NPO の信頼性を高めるために団体の情報公開を促進するための支援や、次世代の NPO・市民活動の担い手創出に関する取り組み、組織基盤の強化に結び付く事業を展開した。

① 会議室及び事務用品等の貸し出し

■ 施設利用状況

	施設見学	ヒアリング	交流サロン	電話問合せ	情報収集・提供	案内・問合せ	会議室申込		閲覧・縦覧等	会議室使用	NPO相談	パソコン利用	作業室	チラシ等依頼	事務ブース利用	シヨップ利用	レストラン利用	計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	電話	来館	人数	人数	人数	人数	人数	件数	人数	人数	人数	人数
R5合計	7	11	5,943	1,902	2,512	1,704	393	767	1	10,304	402	1,009	2,458	1,449	1,774	2,855	11,695	45,186
R4合計	47	3	5,356	1,816	2,373	1,627	363	711	3	9,770	400	1,110	2,432	1,461	1,007	4,516	11,435	44,430

※NPO相談には専門相談を含む

■ 会議室利用状況

	第1会議室			第2会議室(全面)			第2会議室(分割)			第3会議室			研修室			合計		
	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間	件数	人数	時間
R5合計	259	3,151	1,078	233	3,624	787	52	176	136	147	854	390	247	2,499	919	938	10,304	3,310
R4合計	223	3,086	868	293	3,277	996	54	251	150	150	1,307	446	297	1,849	950	1,017	9,770	3,410

■ コピー機・印刷機

	コピー機				印刷機				
	モノクロ (枚)	カラー (枚)	合計 (枚)	トナー (本)	利用件数 (件)	製版数 (枚)	印刷枚数 (枚)	インク (本)	マスター (本)
R5合計	6,735	983	7,718	1	516	2,386	628,114	33	11
R4合計	4,688	323	5,011	1	519	2,494	625,067	40	11

■ 事務ブース・常設ショップ・レストラン使用団体への支援

事務室や常設ショップ、レストランの利用団体が入居期間中に力をつけていけるよう、施設の使用報告書や利用者懇談会等で活動状況を把握し、課題解決のアドバイスをしたほか、専門相談や講座参加につなげた。

■ 施設見学および運営ヒアリング

4件9名に対応し、みやぎNPOプラザの機能を紹介した。

■ 事務室等使用団体選考審査会

令和5年8月、11月、令和6年3月に貸事務室の使用団体を公募し、選考審査会において決定した。

② インターネット情報サイト（みやぎNPO情報ネット）運用業務

新型コロナが5類感染症になって以降、活動を再開するNPOが増えた。そのサポートのため、NPOが主催するイベントやボランティア・有給スタッフの募集情報の収集と発信に力を入れた。みやぎNPOプラザ主催の講座や無料専門相談会等のページ、短期ショップの出店情報も随時作成更新し、タイムリーな情報発信に努めた。

■ みやぎNPO情報ネット更新件数

	訪問者数	ページビュー数	トップページアクセス数	新規データアップ				情報の変更・取り下げ	TOP変更・更新	企画事業	相談	団体検索登録	宮城県推進班	国・宮城県・市町村	その他更新	合計	管理日数	バックアップ回数
				ゆるる提供	情報ネット	プラザ窓口	助成金											
R5合計	129,782	245,932	24,505	3	930	870	551	2,572	158	107	15	9	4	2	108	5,329	320	60
R4合計	241,712	345,644	20,150	5	1,077	1,010	508	3,041	179	162	16	7	3	3	124	6,135	320	60

※R5.9月よりGoogleAnalyticsGA4による解析に移行したため、R4の訪問者数とページビュー数に大きな差異あり。

■ みやぎNPO情報ネットメールマガジン掲載件数（毎月1日発行）

※R5登録者数：R4年度末時点の総登録者数960名 + R5年登録増加数22名 = 982名

	NPO支援情報 (トピックス)	プラザからのお知らせ	助成金情報	NPO法人 認証情報	その他	合計
R5合計	26	124	342	17	0	509
R4合計	23	122	335	15	3	498

■ みやぎ NPO プラザブログ～をむすび日記～掲載件数

	新規エントリー数							合計
	情報チーム 日誌	NPOプラザの 近況	全館イベント	助成金情報	NPO法人 認証情報	講座レポート	ボランティア促進 キャンペーン	
R5合計	21	74	1	106	7	10	31	250
R4合計	28	76	1	94	7	13	43	262

■ みやぎ NPO プラザ SNS

みやぎ NPO プラザの日常の様子や実施講座の告知、ブログの更新状況を拡散する手段として活用した。Facebook は年間 428 件、Twitter では 209 件発信した。

① みやぎ NPO プラザの情報誌編集・発行業務

■ One to One 発行

発行日 : 年 6 回 奇数月の 1 日

発行部数 : 6,000 部

仕様 : A 4 版 8 頁 フルカラー

主な配布先 : 県内各市町村、県地方振興事務所、県内 NPO 支援施設、プラザ運営評議会委員、県内の公共施設、仙台市市民センター、県外の NPO 支援施設・団体等

② NPO の促進・団体の育成等に関する相談業務

■ 専門相談

会計・税務相談 : 19 件 (年 6 回)

認定 NPO 法人申請相談 : 2 件 (随時)

ボランティア何でも相談 : 2 件 (年 1 回)

NPO のための効果的な SNS 活用相談 : 4 件 (年 1 回)

法人設立・団体運営相談 : 60 件 (毎週水曜日)

※1 団体 1 時間、認定 NPO 法人申請相談、ボランティア何でも相談、NPO のための効果的な SNS 活用相談は 1 回 1,000 円

■ 窓口相談

窓口や電話での相談は 287 件あり、随時スタッフが対応した。相談内容は、運営や会計に関する内容の他、NPO 法人申請に関する相談も依然として多い。専門性が高いものは専門相談につなぐなどし、正確な情報を伝えるように心がけた。

③ NPO の促進・団体内の育成等に関する業務

■ NPO 運営のためのマネジメント講座

NPO の運営一般や、活動に役立つ講座を 6 講座開催した。新型コロナ 5 類移行後もオンラインを活用して実施した。

講座名	講師	日時	人数
基礎から学べる！NPO 法人設立講座 【オンライン・申込者限定アーカイブ配 信】	堀川晴代（みやぎ NPO プラザ館 長）	5月20日（土） 14：00～16：00	35
あたたかい場をつくる オンラインファ シリテート講座【オンライン】	西川正氏（NPO 法人ハンズオン埼 玉理事）	6月22日（木） 14：00～16：00	16
NPO のためのリーダーシップ&チームマ ネジメント講座	波多野卓司氏（中小企業診断士、経 営コンサルティング波多野事務所代 表）	10月5日（木） 14：00～16：00	17
寄付集めオンライン講座 寄付集めのコ ツと実践【オンライン】	徳永洋子氏（ファンドレイジング・ ラボ代表）	11月30日（木） 14：00～16：00	35
認定 NPO 法人申請講座	渡邊桂子氏（認定 NPO 法人杜の伝 言板ゆるる理事・事務局長、NPO 法人フレーム・ラボ代表理事）	2月14日（水） 14：00～16：00	9
NPO 法人の理事と事務局の役割～年間ス ケジュールを理解する～【オンライン】	関口宏聡氏（NPO 法人セイエン代 表理事）	3月5日（火） 14：00～16：00	32

参加者合計 144

平均 24.0

■ NPO の会計・税務・決算等の講座

NPO の会計・税務に関する講座を 6 講座開催した。新たに始まるインボイス制度と改正電子帳簿保存法を学ぶ講座では、気仙沼市と登米市にサテライト会場を設置した。

講座名	講師名	日時	人数
NPO のためのインボイス制度&改正電子 帳簿保存法説明会【会場とオンラインの ハイブリッド】	仙台国税局職員	6月16日（金） 14：00～16：00	64
NPO 会計ポイント講座 日々の会計&仕 分けの基本	小野恵子氏（会計サポーター）	7月28日（金） 13：30～16：30	19
NPO のための助成金会計ポイント講座 【オンライン】	伊藤浩子氏（みやぎ生活協同組合 生活文化部） 中尾さゆり氏（NPO 法人ボランタ リーネイバーズ理事長、税理士法 人 TAG 経営）	10月25日（水） 13：30～16：30	30
NPO 法人のための税金基礎講座	伊藤由紀氏（伊藤由紀公認会計 士・税理士事務所）	12月15日（金） 13：30～16：30	19
NPO のための決算書作成講座（基礎編）	小野恵子氏（会計サポーター）	2月27日（火） 13：30～16：00	21
NPO のための決算書作成講座（実践編）	小野恵子氏（会計サポーター）	3月8日（金） 13：30～16：00	15

参加者合計 168

平均 28.0

④ NPO に関する行政職員の理解促進事業

■ 行政職員のための NPO 理解講座

行政職員を対象に、NPO を取り巻く環境や基礎的な理解を深めるため、年 1 回開催している。令和 5 年度は会場とオンラインに加え、期間限定のアーカイブ配信も行った。

講座名	講師	日時	人数
行政職員のための NPO 理解講座 【会場・オンライン・申込者限定アーカ イブ配信】	岡田彩氏（東北大学大学院情報科 学研究科人間社会情報科学専攻 社会構造変動論分野准教授、認定 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆ る副代表理事）	6月29日（木） 14：00～16：00	53

■ 自治体 NPO 担当部署の支援

事業名	講師	日時	人数
どうする？官民連携 ～後藤好邦さんを解剖する～	【お話】後藤好邦氏（山形市役所健康医療部健康増進課課長） 【聞き手】富永一夫氏（NPO 法人エヌピーオー・フュージョン長池創業者）	1月20日（土） 14：00～17：00	37

⑤ NPO 支援施設および中間支援組織の育成支援事業

宮城県内の NPO 支援施設や支援組織のスタッフを対象に、NPO 支援に必要なスキルを学び、情報交換し共有することで、宮城の NPO 支援力を高める機会を提供した。

■ NPO 支援センター研修

講座名	講師	日時	人数
NPO 支援に効果的な事業企画のつくり方 【オンライン】	千葉直紀氏（株式会社ブルー・マール・ジャパン代表取締役）	11月9日（木） 13：30～16：00	20

■ 県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会（オンライン）

各施設の支援業務に活かすため、オンラインで施設管理や事業の企画運営、NPO や行政との協働などの情報を交換した。

第1回：10月6日（金）14：00～16：00 第2回：3月15日（木）14：00～16：00

⑥ 連携および交流促進事業

NPO を牽引してきた第一世代が第一線を退く時期に入り、どうすれば世代交代につながるか、参加者とともに世代交代と事業継承について対話を通して考えた。

テーマ	講師	日時	人数
みやぎ NPO フォーラム NPO の世代交代と事業継承を考える 【会場・オンライン】	富永一夫氏（NPO 法人エヌピーオー・フュージョン長池創業者）	1月21日（日） 13：30～16：30	45

⑦ ボランティア育成事業

■ ボランティア促進キャンペーン

コロナ禍において人材不足に悩む NPO のボランティア募集情報の発信力強化をサポートし、みやぎ NPO 情報ネット等で拡散することで、市民参画を促進する。

イベント名	スケジュール	結果
ボランティアチャレンジ キャンペーン 2023 「NPO」と「あなた」をつなぐ ～ご縁から生まれる 新しいチカラ～	ボランティア募集情報受付期間： 6月1日（木）～9月30日（土） ボランティア募集情報公開期間： 7月14日（金）～10月31日（月） ボランティア活動期間： 7月22日（土）～10月31日（火）	※R5 結果/目標（R4 年度結果） ①NPO からの情報掲載申込 30件/35件（31件） ②①のうち、新規団体の申込 4件/10件（3件） ③活動希望者から団体への問合せ 37件/130件（105件） ④ボランティア参加人数 33名/120名（97名）

■ 市民活動サロン

これまで市民活動と関わりの薄かった市民を対象に、市民活動とは何か、NPO とはどのような組織かを知ってもらい、市民活動や NPO への理解を広げ、支援者・実践者として市民活動への参画を促す。

イベント名	ゲスト	日時	人数
「NPO」と「あなた」をつなぐオンライントークサロン ～あなたの行動が地域を変える！ ボランティア活動してみませんか？～	【講師】 堀川晴代（みやぎ NPO プラザ館長） 【ゲスト団体】 和ごころコミュニケーションズ（名取市） NPO 法人移動支援 Rera（石巻市） NPO 法人浜わらす（気仙沼市）	8月19日（土） 14：00～15：30	13

■ NPO 協働バザー「NPO まつり」への協力

みやぎ NPO プラザ利用者懇談会で出席者から協働バザー実施の提案があり、交流サロン等の会場の提供や広報、運営をサポートした

事業名	内容	日時	来場者
NPO 協働バザー「NPO まつり」への協力 (主催：NPO まつり実行委員会)	県内の NPO 11 団体が参加し、市民に向けて自団体に製作した雑貨の販売や活動を紹介するワークショップなどを実施。 みやぎ NPO プラザは場の提供と運営をサポートした。	11月23日（木） ～24日（金） 10：00～16：00	140

⑧ みやぎ NPO プラザ運営評議会の開催

宮城県民間非営利活動プラザ運営評議会設置要綱に基づき、会場とオンラインの併用で開催した。

第1回：6月6日（火）15：00～17：00

第2回：2月9日（金）10：00～12：00

⑨ その他、施設の設置目的を達成するための企画業務

■ 利用者懇談会の開催

みやぎ NPO プラザのよりよい活用を検討するため、日頃から使用している団体との意見交換および利用団体間の情報交換の場として開催した。

第1回：8月3日（木）14：30～16：00

第2回：12月19日（火）15：30～17：00

事業成果 ▶

- 新型コロナが 5 類感染症になり活動を再開する NPO も多く、施設の利用者数は回復傾向にある。組織基盤強化のための講座や研修もタイムリーなテーマを設け、多くの NPO や市民が参加した。

- 県域支援の観点から、講座やイベントでオンラインを活用したほか、昨年度から始めたアーカイブ配信を拡大し、好評を得た。
- 昨年度に引き続き、ボランティア促進キャンペーンを実施した。ボランティアを必要とする NPO や市民に参加を呼びかけた。ボランティアを必要とする NPO と関心のある市民をつなぐことができた。
- 法人事務局との連携を常に意識し、特に NPO の組織基盤整備に係る事業は、プラザで実施するものに限らず、NPO に広く情報を提供した。
- みやぎ NPO プラザの利用者からの NPO が集まり協働でバザーを開催したいという提案を受け、主体となる実行委員会の企画準備や運営をサポートした。初めての来館者もあり、施設の周知に繋がられたほか、協働バザーの参加団体の緩やかなつながりをつくることができた。

5. つなぐ ～NPO 等連携事業～

(1) 真如苑第9回「みやぎの居場所づくり助成」運営事務局

課題を抱える高齢者や障がい児・者、児童、女性、青年などが、その人らしく過ごせるよう居場所づくりをする民間団体及びボランティアグループによる活動に助成を行う。総額150万円を真如苑が助成し、当法人は企画、広報、審査会運営等の事務局を担った。

目的 ▶

宮城県内の団体とつながりを持つ中間支援組織として、様々な NPO が助成金を活用し事業継続や団体の体制強化につなげることを狙う。

活動実績 ▶

募集期間 : 2023年4月1日～5月20日
 応募団体数 : 27団体
 二次審査会 : 2023年6月15日
 助成団体決定 : 7団体

事業成果 ▶

一次審査を通過した10団体のうち7団体に助成が決定した。フリースクール、地域食堂、子育てサークル、障がい者支援事業などに助成が行われた。助成期間中は、必要に応じてみやぎ NPO プラザの講座を案内するなどサポートを行った。

また、コロナ禍以降自粛していた採択団体への中間訪問を再開した。会計書類の確認や会計指導を行い、適正な助成事業運営と団体の運営力強化へ向けた支援をすることができた。

(2) 令和5年度 NPO 支援施設フォローアップ事業委託業務（宮城県からの委託事業）

宮城県よりみやぎ NPO プラザの指定管理団体に委託されるもので、令和4年度に引き続き実施した。

目的 ▶

県内全域の NPO 活動を総合的に促進するための中核機能拠点であるみやぎ NPO プラザと県内の各地域の NPO 支援施設との連携を強化し、NPO 支援施設の活動支援及び人材育成を行うとともに、みやぎ NPO プラザと NPO 支援施設との協働事業を実施することで、NPO 支援施設の機能強化と地域の NPO 活動の促進を図る。

活動実績 ▶

① NPO 支援個別訪問調査（ヒアリング）

以下の11施設に個別訪問し、各施設の現状や課題を調査し、課題へのアドバイスを行うとともに、調査結果を取りまとめた。

施設名(運営団体名)	訪問日時
仙台市市民活動サポートセンター (NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター)	7月27日(木)14:00~16:30
石巻市NPO支援オフィス (NPO法人いしのまきNPOセンター)	7月20日(木)14:00~16:15
塩竈市協働推進室	6月2日(金)14:00~16:00
気仙沼市民活動支援センター	8月31日(木)14:00~15:40
白石市民活動支援センター (白石市民活動フォーラム)	8月16日(水)14:00~16:10
名取市市民活動支援センター (NPO法人パートナーシップなとり)	7月8日(土)14:00~17:00
多賀城市市民活動サポートセンター (NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター)	7月14日(金)14:00~16:00
岩沼市市民活動サポートセンター	5月18(木)14:00~16:30
とめ市民活動プラザ (NPO法人とめタウンネット)	5月17日(水)14:00~17:00
栗原市市民活動支援センター (NPO法人Azuma-re)	6月14日(水)14:00~16:15
大崎市市民活動サポートセンター (NPO法人おおさき地域創造研究会)	6月21日(水)14:00~16:15

② 人材育成研修の開催

NPO 支援施設の職員を対象に、中間支援施設としての支援力向上を目的とした人材育成研修を1泊2日を実施した。

テーマ：NPO と地域の「つなぎ手」となるために

日 時：令和6年2月15日(木)13:30~16日(金)12:30

会 場：東北自治総合研修センター会議室

内 容：[1日目]

話題提供① 「中間支援組織と支援組織

～事例から、なぜ『つなぎ手』となる必要があるのかを考える～」

セッション①「各支援施設の『つながり』の現状について棚卸し」

話題提供② 「様々な主体を『つなぐ』とは？」(コミュニティ、学校編)

[2日目]

話題提供③ 「様々な主体を『つなぐ』とは？」(企業編)

セッション②「各施設のこれからの『つながり』を考える」

講 師：[会場]

柏木登起さん

(NPO 法人シミズシーズ代表理事

一般財団法人明石コミュニティ創造協会常務理事兼事務局長)

[オンライン]

宮内龍太郎さん

(明石コミュニティ創造協会マネージャー)

木上裕貴さん

(明石コミュニティ創造協会事務局次長、シミズシーズ理事)

阪口努さん

(シミズシーズ常務理事)

参加者：17名

③ 協働事業の実施

県内の NPO 等、中間支援組織、NPO 支援施設を対象に、県内の NPO 支援施設と協働で対象者のニーズを踏まえた事業を実施した。

■ 岩沼市市民活動サポートセンターとの協働事業

事業名：「市民活動団体のためのスマホアプリの便利な使い方講座」

講師：平川昌俊氏（認定 NPO 法人仙台シニアネットクラブインストラクター）

日時：12月12日（火）14：00～16：00

会場：いわぬま市民交流プラザ多目的室

参加者：7団体9名

■ 大崎市市民活動サポートセンターとの協働事業

事業名：「市民活動・地域活動の様々な「顔」を発見しよう！」

講師：岡田彩氏

（東北大学大学院情報科学研究科准教授、認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる副代表理事）

日時：1月25日（木）13：00～15：00

会場：大崎市市民活動サポートセンター大会議室

参加者：13名

■ とめ市民活動プラザとの協働事業

事業名：「市民活動支援施設の訪問と管理運営方法の情報交換」

訪問先：①多賀城市市民活動サポートセンター

②みやぎ NPO プラザ

日時：1月29日（月）10:00～16:00

参加者：とめ市民活動プラザの職員2名

■ 石巻市 NPO 支援オフィスとの協働事業

事業名：「NPO（市民公益活動団体）のための助成金申請講座」

講師：渡邊桂子氏（認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる理事、事務局長）

日時：2月4日（日）13：00～15：00

会場：石巻市ささえあいセンターミーティングルーム

参加者：10名

■ 気仙沼市民活動支援センターとの協働事業

事業名：「市民活動団体のための助成金個別相談会」

相談員：堀川晴代氏（みやぎ NPO プラザ館長）

日時：2月21日（水）10：00～15：00

会場：気仙沼市役所ワン・テン庁舎1階会議室

参加：3団体

④ その他

■ 宮城県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会

県内 NPO 支援施設による施設管理や事業企画運営などオンラインで情報交換を行った。

第 1 回：10 月 6 日（金）14：00～16：00

第 2 回：3 月 15 日（木）14：00～16：00

事業成果 ▶

- 個別訪問では、新型コロナの 5 類感染症以降の地域の NPO の活動の様子や施設管理状況を中心にヒアリングした。コロナ禍で停滞した活動の活性化のため、他の支援施設の支援を参考にしたいという声があり、個別訪問時に可能な範囲で各支援施設の特徴的な事業を伝え、10 月、3 月の県内 NPO・市民活動支援施設情報交換会で共有した。
- 人材育成研修では、NPO 支援施設が地域のつなぎ手となるべき理由、コミュニティ、学校、企業との連携におけるステップの踏み出し方について、事例を交えて学ぶことができた。NPO 支援に携わる人たちと時間をかけて語り合う貴重な場にもなり、「自分の施設に足りないことを理解することができた」などの声があった。
- 協働事業では、新施設への移転に伴い施設管理業務が発生する、とめ市民活動プラザの職員研修として多賀城市市民活動サポートセンター等に訪問した。市民活動支援につながる施設管理のあり方や注意点について情報交換ができた。また、各施設からの協働事業実施の要請も増え、当初の計画を上回る 5 ヶ所で事業を実施することができた。

(3) みやぎ NPO 情報公開システム運用協議会事務局業務

2012 年に構築した NPO の検索システム「みやぎ NPO ナビ」のシステム運用協議会の事務局を担当した。

目的 ▶

市民の情報収集と NPO の情報提供の双方の利便性を高めるとともに、NPO の情報公開の促進と信頼性の向上に寄与すること。

活動実績 ▶

構成団体：仙台市、気仙沼市、名取市、認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる、NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター、NPO 法人いしのみき NPO センター、NPO 法人パートナーシップなとり

8 月 1 日 NPO 情報公開システム運用協議会総会

9 月 15 日 みやぎ NPO ナビとみやぎ NPO 情報ネットの連携に向けた意見交換会

3 月 12 日 NPO 情報公開システム運用協議会運営委員会

事業成果 ▶

市民に対して NPO に関する地域性のある情報を提供することができた。再構築するみやぎ NPO 情報ネットとみやぎ NPO ナビの掲載情報の統合に向けて、意見交換を進めることができた。

6. その他の活動

(1) 宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業（受益者アンケート業務委託）

事業を活用して行われている復興・被災者支援の活動について、活動を通じて支援を受けられた方（受益者）を対象としたアンケートを実施し、受益者の方々が支援を受けられたことによる効果等を把握する。

目的 ▶

NPO 等の復興・被災者支援の活動が今後も継続されるよう、NPO 等の復興・被災者支援の活動に関する効果を把握する。

活動実績 ▶

県からの指定フォーマットへの入力作業及び分析を行った。

事業期間：2023年9月11日～2024年3月22日

アンケート回収団体：10団体（総数211枚）

事業成果 ▶

地域に根ざした NPO 等の支援を通して受益者に前向きな効果や受益者同士の交流が生まれ、今後も活動が必要とされている現状が見られた。

(2) 宮城県 NPO 等による心の復興支援事業（受益者アンケート業務委託）

事業を活用して行われている復興・被災者支援の活動について、活動を通じて支援を受けられた方（受益者）を対象としたアンケートを実施し、受益者の方々が支援を受けられたことによる効果等を把握する。

目的 ▶

NPO 等の復興・被災者支援の活動が今後も継続されるよう、NPO 等の復興・被災者支援の活動に関する効果を把握する。

活動実績 ▶

県からの指定フォーマットへの入力作業及び分析を行った。

事業期間：2023年9月11日～2024年3月22日

アンケート回収団体：32団体（総数711枚）

事業成果 ▶

地域に根ざした NPO 等の支援を通して受益者同士の交流が生まれ、それが生きがいや自己肯定感に繋がっており、今後も活動が必要とされている現状が見られた。

(3) 外部との連携

自治体、他の NPO、企業等と連携して活動を行う。

目的 ▶

団体外のような組織等と連携することで関係を構築し、地域全体でのより活発な活動につなげる。

活動実績 ▶

① 審議会・委員会等の委員

行政や民間の審議会や委員会、評議会などの委員として市民活動・NPO の立場から提言した。

- ・ かほく「108」ファンド審査会 5/17 (真壁)
- ・ 宮城県地域共生社会推進会議 第1回専門部会 6/21 (真壁)
- ・ 宮城県地域共生社会推進会議 第3回専門部会 9/15 (真壁)
- ・ 第1回宮城県地域共生社会推進会議 ファシリテーター 11/21 (真壁)
- ・ 宮城県防災会議委員 11/21 (石田)
- ・ 宮城県地域共生社会推進会議 第4回専門部会 3/15 (真壁)
- ・ 県商工会連合会第2回小規模企業広域活性化事業委員会 3/21 (高浦)
- ・ 東松島市まちづくり市民委員会委 5/27、8/22、3/19 (堀川)
- ・ 東松島市市民センターに係る指定管理の在り方検討委員会委員 7/7、8/28、10/30 (堀川)
- ・ 宮城県民間非営利活動促進委員会委員 9/7、2/14 (堀川)
- ・ 令和5年度宮城県障害者芸術文化活動支援業務協力委員会協力委員 9/26 (堀川)
- ・ 大崎市市民活動サポートセンター評議委員会委員 9/27、2/28 (堀川)

② 助成金等審査委員

- ・ 真如苑第9回「みやぎの居場所づくり助成」審査会 6/15 (堀川)
- ・ 登米市地域協働まちづくり事業審査会 11/8 (堀川) ※アドバイザー参加
- ・ 加美町町民提案型まちづくり事業審査委員会 11/23 (堀川)
- ・ 宮城県共同募金会参加と協働による新たな地域共生社会づくり支援事業審査会 3/25 (堀川)

③ 河北新報社かほく「108」クラブとの連携

河北新報社とその関連12社で作るかほく「108」クラブの助成金『かほく「108」ファンド』のNPOへの広報協力や、選考審査委員のサポートをした。また、「NPOで高校生の夏ボラ体験」プログラムでは共催団体として資金支援を受けている。

④ 日本NPOセンター関連

- ・ NPO法25周年記念フォーラム (東京) 12/1 (渡邊)
- ・ 市民セクター全国会議2023 (東京) 12/2 (渡邊)

⑤ 会員として連携

- ・ NPO 法人いしのまき NPO センター
- ・ NPO 法人会計基準協議会
- ・ NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センター
- ・ 認定 NPO 法人日本 NPO センター
- ・ NPO 法人パートナーシップなとり
- ・ 仙台市社会福祉協議会

⑥ 調査協力

- ・ NPO 法人 NPO サポートセンター「NPO 代表者白書に関するアンケート調査」
- ・ NPO 法人 CR ファクトリー「市民活動・コミュニティ活動に関する実態調査」
- ・ NPO 法人あおもり NPO センター「NPO 法人への支援・市民活動促進に関する NPO・市民活動団体調査」

事業成果 ▶

イベントの実施や、委員会への派遣など多様なセクターと協力することができた。

Ⅲ 組織運営

(1) 総会の開催

2023 年度通常総会を開催した。

開催日時：2023 年 5 月 21 日（日）14：00～16：00

場 所：みやぎ NPO プラザ／オンライン（Zoom）

議 案：第 1 号議案 2022 年度事業報告及び決算の承認

第 2 号議案 2023 年度事業計画（案）及び予算（案）の審議及び議決

(2) 理事会の開催

回数	実施日	議題
第 201 回	4 月 24 日	2023 年度事業計画、予算および総会審議事項等、認定 NPO 法人の更新、法人 20 周年記念事業
第 202 回	5 月 7 日	2022 年度事業報告および決算、2023 年度事業計画および予算、法人 20 周年記念事業
第 203 回	7 月 3 日	NPO で高校生の夏ボラ体験 2023、認定 NPO 法人の更新
第 204 回	8 月 28 日	宮城県の助成プログラム紹介事業、認定 NPO 法人の更新
第 205 回	10 月 27 日	認定 NPO 法人の更新、宮城県 NPO 等の絆力を活かした復興支援事業
第 206 回	12 月 13 日	認定 NPO 法人の更新、宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業、改正電子帳簿保存法への対応
第 207 回	2 月 7 日	認定 NPO 法人の更新、宮城県 NPO 等の絆力を活かした震災復興支援事業、改正電子帳簿保存法への対応
第 208 回	3 月 13 日	2023 年度期末手当、2024 年度職員報酬、2024 年度総会等

(3) 会議

① 事務局スタッフ及びみやぎ NPO プラザスタッフ合同ミーティング

毎月第 1 月曜日に開催（年始・連休時を除く）し、今年度は全 12 回開催。

開催日：4 月 3 日、5 月 8 日、6 月 5 日、7 月 3 日、8 月 7 日、9 月 4 日、10 月 2 日、11 月 6 日、12 月 4 日、1 月 8 日、2 月 5 日、3 月 4 日

② その他

編集会議、企画会議、事務局会議、みやぎ NPO プラザ管理職ミーティングを随時開催。

(4) 会員

正会員：31 団体・個人

賛助会員：74 団体・個人（2024 年 3 月 31 日現在）

(5) 法人化 20 周年記念フォーラム

NPO 法人化 20 周年に伴い、この 20 年間の宮城県の NPO を取り巻く環境の変化をゲストと共に振り返り、今後の NPO と地域の発展に向けた「NPO らしさ」を考えた。

名 称	NPO らしきって?～大切にしてきたこと、それぞれのストーリー～
開催日時	2023年6月25日(日) 13:30～17:00
会 場	仙台国際センター 会議棟3階 白樫1 / オンライン (Zoom)
参加者数	54人(会場48名、オンライン6名)

【プログラム】

1. 代表理事ご挨拶 (杜の伝言板ゆるる 代表理事 石田 祐)
2. 祝辞 (杜の伝言板ゆるる 顧問 大久保 朝江)
3. 話題提供「なぜNPOらしき?」(杜の伝言板ゆるる 代表理事 石田 祐)
4. それぞれのストーリー
 - NPO 法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク 代表理事 伊藤 仟佐子 氏
 - 認定NPO 法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治 氏
 - NPO 法人わたりグリーンベルトプロジェクト 代表理事 東 聖史 氏
5. パネルディスカッション (モデレーター: 杜の伝言板ゆるる 理事 高浦 康有)

(6) 組織の広報及び理解促進

杜の伝言板ゆるるのホームページ、Facebook、Instagram を活用し、組織および活動状況の情報公開を進めた。

(7) 組織体制 (2024年3月31日現在)

- ① 杜の伝言板ゆるる事務局 (仙台市宮城野区榴岡 3-11-6 コーポラス島田 B-6)

事務局長 : 1名

総務・事業運営職員 : 1名

情報収集・発信および事業運営職員 : 1名

- ② みやぎ NPO プラザ勤務 (宮城野区榴ヶ岡 5)

館 長 : 1名

運営主任 : 2名

運営職員 : 4名

非常勤職員 : 2名

(8) 職員研修

研修日	研修名	研修場所	主催団体	参加者数
4/6	NPO・市民活動支援共有ミーティング「わくわく会議」	オンライン	認定NPO 法人日本NPO センター	2名
4/10	NPO 会計オンライン・セミナー	オンライン	NPO 法人会計基準協議会	1名
5/16	内閣府 NPO 法人ポータルサイトウェブ報告システム説明会	オンライン	内閣府	3名
5/20	基礎から学べる! NPO 法人設立講座	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	1名

5/24	仙台市職員向け「地域づくりサポートセミナー」	仙台市市民活動サポートセンター	仙台市市民局市民活躍推進部 市民協働推進課	2名
6/13	普通救命講習Ⅰ	文化財課分室	文化財課分室	2名
6/19	甲種防火管理再講習	フォレスト仙台	一般財団法人日本防火・防災協会	1名
6/29	行政職員のための NPO 理解講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	1名
8/1、23、 9/6	NPO 支援センター初任者研修 2023	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
8/8、18	組織診断サポート研修・基礎編①	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
8/19	「NPO」と「あなた」をつなぐオンライントークサロン	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	1名
8/26	私たちはどう生きるか?～加藤哲夫さんの宿題を考える～	仙台市市民活動サポートセンター	カタツムリの宿題を考える会	1名
8/31	助成担当者のための研修交流会 2023 第 1 回 助成金を「出す」編	オンライン	NPO 法人市民社会創造ファンド	1名
9/12、13	組織診断サポート研修・実践編①	鳥取県	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
9/25、10/6	組織診断サポート研修・実践編②③	オンライン	認定 NPO 法人日本 NPO センター	1名
9/28	令和 5 年度ボランティア・市民活動ネットワーク会議	仙台市福祉プラザ	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 仙台市ボランティアセンター	1名
9/29	NPO アンケート調査報告会と NPO 向け「ボランティアアウェーブ」説明会	仙台市市民活動サポートセンター、オンライン	公益社団法人日本フィランソロピー協会	3名
10/5	NPO のためのリーダーシップ&チームマネジメント講座	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	1名
10/11	第 1 回エクセレント NPO 交流会	オンライン	「エクセレント NPO」をめざそう市民会議	1名
10/13	助成プログラム×NPO ～資金と想いの好循環～	みやぎ NPO プラザ	認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるる	7名
10/25	NPO のための助成金会計ポイント講座	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	4名
10/14	まなぶ! つながる! あきた NPO 会議 2023	秋田県「遊学舎」、南白神の里	あきた NPO 会議実行委員会	2名
11/9	NPO 支援に効果的な事業企画の作り方	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	3名
10/1～ 11/30	NPO 事業継承サミット 2023	動画配信システム Vimeo	NPO 法人 NPO サポートセンター	1名
11/30	寄付集め講座「寄付集めのコツと実践」	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	3名
12/3	NPO・ボランティア団体など社会課題に取り組む団体におけるハラスメントを考えるフォーラム	オンライン	NPO 法人 mia forza	1名

12/21	都市公園新時代「より柔軟な公園利活用と新たな担い手との共創」	オンライン	国土交通省都市局公園緑地・景観課	1名
2/16	市民活動支援組織スキルアップ研修「NPO 法人実務編」第1回	オンライン	茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課	2名
2/20	市民活動支援組織スキルアップ研修「NPO 法人実務編」第2回	オンライン	茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課	2名
2/26	休眠預金活用制度出資事業・活動支援団体公募説明会	東北福祉大学	一般財団法人日本民間公益活動連携機構	2名
2/27	NPO のための決算書作成講座【基礎編】	みやぎ NPO プラザ	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	1名
2/29	プロボノセミナー	オンライン	宮城県環境生活部共同参画社会推進課 NPO・協働社会推進班	1名
3/5	NPO 法人の理事と事務局の役割 ～年間スケジュールを理解する～	オンライン	宮城県 (みやぎ NPO プラザ)	2名

(9) ボランティア

	事務局	One to One	みやぎ NPO プラザ		
	運営補助	発送	データ入力	事務サポート	NPO フォーラム
時間	44.5	61.0	121.5	3.0	10.0
人数	13	27	49	1	3

※のべ総時間数：240 時間／のべ総人数：93 名

(10) 寄付

のべ 22 個人/団体から 883,114 円の寄付を受けた。この中には、イオン仙台店のイエローレシートキャンペーンで 39,600 円のギフトカードが含まれている。

(11) 認定

2018 年度～2023 年度までを実績判定期間とし、認定 NPO 法人の更新を行った。仙台市より、2024 年 1 月 22 日～2029 年 1 月 21 日まで継続して認定 NPO 法人の認証を受けた。